

図4 二次医療圏ごとの小児科医療資源と診療アウトカムの状況について
（使用したデータは、住民基本台帳人口、人口動態調査、医療施設調査（以上平成17年のもの）、医師・歯科医師・薬剤師調査（平成16年のもの））

地図への各指標の図示を行つたが、平成16年から19年の間に、市区町村及び三次医療圏の組み換えが複数回に入り組んだ形で

特に、新規登録者には、保険料の支払いが義務づけられ、保険料は、原則として、年間の保険料を一括で支払う。

1. 人的資源の配置状況

小兒人口10万人当たり小兒科医師数(人)							最大値から10回 二次医療圏名	値
平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10回 二次医療圏名	値
73.67	37.504	0	49.88	66.58	87.78	400.09	東京都・区中央部(1301)	400.09
							東京都・区西部(1304)	289.39
							埼玉県・真庭(3304)	234.1
							埼玉県・見玉(1107)	167.79
							宮城県・大崎(406)	9.85
							宮城県・栗原(407)	20.5
							熊本県・阿蘇(4306)	21.6
							大分県・東国東(4401)	22.08
							宮城県・黒川(405)	22.29
							山梨県・東八代(1903)	164.85
							長崎県・東北(4205)	22.78
							北海道・南稚内(102)	23.94
							鹿児島県・前橋(1001)	162.03
							鹿児島県・南稚内(2501)	157.76
							滋賀県・大津(2501)	153.46

(表4-概き1)

3.100km²当たり小兒科医師数(人)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数 25 percentile	中央値 50 percentile	第二四分位数 75 percentile	最大値	最小値から10箇 二 次 医 療 圏 名	値	最大値から10箇 二 次 医 療 圏 名	値
138.26	411.257	0	7.7	22.94	75.81	4218.29	福山県・呉市(3304) 北海道・留萌(115) 北海道・南樺山(102) 長野県・木曾(2006) 北海道・宗谷(116) 福島県・南会津(705) 北海道・遠紋(118) 北海道・上川北部(113) 熊本県・阿蘇(4306)	0 東京都・区西部(1304) 0.5 東京都・区中央南部(1301) 0.61 東京都・区西南部(1303) 0.83 東京都・区西北部(1305) 1.18 東京都・区南部(1302) 1.23 大阪府・大阪市(2708) 1.28 東京都・北多摩南部(1311) 1.55 東京都・北多摩北部(1312) 1.67 東京都・区東北部(1306) 1.67 神奈川県・横浜南部(1403)	4218.29 4141.73 2434.58 1921.05 1678.83 1538.81 1473.35 1368.97 1354.38 1247.95	

2. 物的資源の配置状況

二次医療圏に関するデータを参考として掲載する。
都道府県データを参考として掲載する。

1 小兒科標準医療施設数(施設)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数 25 percentile	中央値 50 percentile	第二四分位数 75 percentile	最大値	最小値から10箇 二 次 医 療 圏 名	値	最大値から10箇 二 次 医 療 圏 名	値
605.79	616.919	161	232	372	659	3344	高知県 香川県 鳥取県 島根県 岩手県 秋田県 山形県 山梨県 佐賀県 石川県	161 180 194 194 199 207 218 218 221 223	3344 2178 1954 1621 1336 1180 1156 1041 970 714	

表4-統計2) 患者発生状況

県	中央値	第一四分位数	第二四分位数	第三四分位数	最大値	最小値から10歳	二次医療圏名	二次医療圏番号	値
北海道	141.77	292.39	1.81	15.1	34.41	89.99	1716.82	北海道・留萌(115)	1.81
青森県							福島県・南会津(705)	東京都・区東部(1305)	1716.82
岩手県							福島県・東京都(307)	東京都・区東部(1305)	1608.31
宮城県							福島県・東京都(306)	東京都・区東部(1306)	1583.92
秋田県							福島県・東京都(304)	東京都・区西部(1304)	1457.65
山形県							福島県・東京都(303)	東京都・区西南部(1303)	1454.95
福島県							福島県・大阪府(2708)	大阪府・大阪市(2708)	1416.88
新潟県							福島県・川崎北部(1404)	神奈川県・川崎北部(1404)	1351.47
長野県							福島県・区南部(1302)	東京都・区南部(1302)	1298.81
岐阜県							福島県・北多摩(1312)	東京都・北多摩(1312)	1221.83
愛知県							福島県・北多摩南部(1311)	東京都・北多摩南部(1311)	1204.29

右子木 入忠 (306)
秋田県・湯沢 (508)
山形県・最上 (602)
群馬県・吾妻 (1006)
山梨 (1902)
長野県・大北 (2404)
三重県・東山 (2008)
和歌山県・新宮 (3007)
奈良県・西部 I (3605)
奈良県・西部 II (3606)
岐阜県・直方・鞍手 (4010)
福岡県・直方 (4012)
佐賀県・東部 (4102)
長崎県・上五島 (4207)
大分県・大野 (4406)
熊本県・竹田・指宿 (4407)
鹿児島県・甲佐 (4602)
鹿児島県・鹿屋 (4607)

表4-統計3) 3 小児科医一人当たり小児死亡数(人/人)

4. 1000km² 当たり小児死亡数(人/1000km²)

小児人口密度(人/((km²)))当たる小児死亡数

小児人口密度(人/(人/km ²))当たり小児死亡数									
第一四分位数 中央値 第二四分位数									
平均値	標準偏差	最小値	0.1	0.19	0.4	2.99	秋田県・鹿児島・阿仁(502)	北海道・日高(111)	2.99
0.31	0.34	0	0	0.1	0.4	福島県・南会川(705)	北海道・十勝(119)	2.78	
						新潟県・糸魚川(1512)	北海道・根室(121)	1.86	
						福井県・奥越(1802)	岐阜県・飛騨(2105)	1.41	
						岡山県・真庭(3304)	北海道・剣路(120)	1.36	
						山口県・長門(3508)	北海道・後志(105)	1.35	
						高知県・幡多(3904)	北海道・北選島檜山(103)	1.32	
						長崎県・壱岐(4208)	北海道・北網(117)	1.21	
						愛知県・尾張中部(2303)	北海道・北空知(108)	1.2	
						佐賀県・東部(4102)	北海道・東胆振(110)	1.17	
						東京都・区中央部(1301)		0.02	
						東京都・区南部(1302)		0.02	
						東京都・区西南部(1303)		0.02	
						東京都・区西部(1304)		0.02	
						東京都・北多摩南部(1311)		0.02	

表5 二次医療圏ごと小児科・産婦人科医療資源と診療アウトカムの状況について
 *使用したデータは、住民基本台帳人口・人口動態調査・医療施設調査(以上平成17年のもの)、医師・歯科医師・薬剤師調査(平成16年のもの)

*二次医療圏は平成17年の時点で全国に399あり。上記調査の結果を、市区町村から二次医療圏ごとに組み替えた。

*地図への各相場の図示を行つたが、平成16年から19年の間に、市区町村及び二次医療圏の組み換えが複数に入り組んだ形で行われており、完全に正確な図は作成できなかつた。

1. 人的資源の配置状況

1 產科関連科医師数(人)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10圏	二次医療圏名	値	最大値から10圏	二次医療圏名	値
28.71	40.46	0	5.5	12	282	山梨県・秩父(1904)	0	大阪府・区東部(2708)	282	0	東京都・区東部(1301)	280
						北海道・留萌(115)	0	東京都・区中央部(2301)	253		愛知県・名古屋市(2301)	199
						大分県・竹田直入(4407)	1	東京都・区西部(1304)	196		京都府・京都市(2604)	178
						香川県・小豆(3702)	1	北海道・札幌(104)	172		東京都・区西南部(1303)	172
						島根県・雲南(3202)	1	福岡県・福岡・糸島(4001)	152		兵庫県・神戸(2801)	151
						北海道・富良野(114)	1	東京都・区西北部(1305)	146		福島県・東北(1305)	146
						山梨県・奥州(1906)	1					
						大分県・日津(4404)	1					
						大分県・日向(405)	1					
						宮城県・黒川(705)	1					
						福島県・南会津(705)	1					
						熊本県・上益城(4307)	1					
						鹿児島県・伊佐(4807)	1					
						北海道・南浦山(102)	1					

2 妊娠可能年齢女性人口10万人当たり産科関連科医師数(人)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10圏	二次医療圏名	値	最大値から10圏	二次医療圏名	値
34.95名	15.95	0	25.19	32.84	42.51	173.95	山梨県・竹田直入(4407)	0	東京都・区東部(1301)	173.85	山梨県・甲府地区(1901)	83.55
						北海道・留萌(115)	0	群馬県・前橋(1001)	74.58			
						宮城県・黒川(405)	0	新潟県・新潟(1503)	73.29			
						山梨県・上益城(4307)	5.32	島根県・松江(3203)	71.72			
						大分県・日向(405)	5.55	東京都・区西部(1304)	71.33			
						山梨県・峡北(1906)	6.37	東京都・区南部Ⅱ(3604)	70.87			
						大分県・日津(4404)	8.19	長崎県・壱岐(4208)	70.87			
						島根県・雲南(3202)	8.77	徳島県・西部I(3605)	70.64			
						福岡県・東筑(4013)	9.97	徳島県・東部I(3601)	69.45			
						北海道・富良野(114)	10.43					

3 1000km²当たり産科関連科医師数(人)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10圏	二次医療圏名	値	最大値から10圏	二次医療圏名	値
100.96	336.98	0	6.24	15.56	53.22	4409.45	山梨県・甲府(1904)	0	東京都・区東部(1301)	4409.45	東京都・区中央部(1304)	2935.1
						大分県・竹田直入(4407)	0	東京都・区西部(1304)	2935.1			
						北海道・留萌(115)	0	東京都・区西南部(1303)	1986.77			
						北海道・日高(111)	0.42	東京都・区西北部(1305)	1280.7			
						福島県・南会津(705)	0.43	大阪府・大阪市(2708)	1272.56			
						北海道・富良野(114)	0.46	東京都・区南部(1302)	1265.21			
						北海道・宗谷(102)	0.61	東京都・区東部(1405)	984.38			
						北海道・南浦山(116)	0.74	東京都・北多摩南部(1311)	919.54			
						島根県・雲南(3202)	0.86	神奈川県・横浜南部(1403)	804.6			
						北海道・根室(121)	0.87	東京都・区東北部(1306)	784.11			

表5—統計1) 物的資源の配置状況

表3-統計1 物的資源の配置状況

(表5-構成2)
2.妊娠可能年齢女性10万人当たり分娩のあつた施設数(施設)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10箇 所	二次医療圏名	値
12.98	5.86	0	8.8	12.05	16.42	41.96	山梨県・営南(1904)	0 最崎県・毫坂(4208)	35.44
							大分県・日津(4404)	0 沖縄県・宮古(4704)	33.86
							茨城県・竹田直入(4407)	0 茅木県・琉球・阿仁(502)	31.8
							茨城県・古河・岩井(808)	4.6 最崎県・対馬(4209)	28.05
							東京都・北多摩北部(1312)	4.41 大分県・大野(4406)	27.64
							東京都・西都原湯(4508)	4.54 熊本県・豊後(3207)	26.87
							東京都・西多摩(1309)	4.99 長崎県・佐世保(4202)	25.76
							東京都・南多摩(1309)	4.99 宮崎県・日南串間(4504)	25.7

3.1000km²当たり分娩のあつた施設数(施設)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10箇 所	二次医療圏名	値
21.37	43.18	0	2.81	6.28	17.34	362.21	山梨県・竹田直入(4407)	0 東京都・区西部(1304)	355.982
							大分県・日津(4404)	0 大阪府・大阪市(2708)	225.632
							大分県・日向(118)	0 東京都・区東部(1306)	213.849
							北海道・遠軽(118)	0.194 東京都・区西北部(1305)	201.754
							北海道・上川北部(113)	0.238 東京都・区西南部(1303)	183.402
							北海道・宗谷(116)	0.247 神奈川県・川崎南部(1405)	171.875
							福島県・南会津(705)	0.416 愛知県・名古屋市(2301)	171.542
							北海道・北浦島(103)	0.427 東京都・区南部(1302)	158.151
								0.444 東京都・区東部(1307)	155.34

3.患者発生状況

1.妊娠可能年齢女性人口密度(人/km²)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10箇 所	二次医療圏名	値
243.28	572.19	2.26	20.47	50.88	137.48	441.76	福島県・南会津(705)	2.26 東京都・区西南部(1303)	4114.76
							北海道・留萌(115)	2.76 東京都・区西北部(1305)	3875.28
							北海道・遠軽(118)	2.96 東京都・区東部(1307)	3574.52
							北海道・日高(111)	3.28 東京都・区南部(1302)	2852.4
							北海道・北浦島(103)	3.32 東京都・区東北部(1306)	2845.22
							北海道・上川北部(113)	3.36 大阪府・大阪市(2708)	2715.91
							北海道・南浦山(102)	3.52 東京都・区中央部(1301)	2669.37
							長野県・木曾(2006)	3.54 東京都・北多摩南部(1311)	2536.36
							北海道・宗谷(116)	3.62 東京都・北多摩南部(1311)	2393.39
							北海道・北空知(108)	3.98 神奈川県・川崎北部(1404)	2360.22

(表5-統計3)

2 出生数(人)						
平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値
2879.61	3423.91	115	681	1572	3621.5	219.3

最大値から10箇

二次医療圏名	値
大阪府・大阪市(2708)	21913
埼玉県・中央(1102)	21767
愛知県・名古屋市(2301)	19046
北海道・札幌(104)	17402
千葉県・東葛南部(104)	15649
埼玉県・西部第一(1103)	14385
神奈川県・横浜北部(1401)	13820
東京都・区西北部(1305)	13227
福岡県・福岡・糸島(4001)	13268
京都府・琵琶湖・乙訓(2604)	12569
東京都・島しょ(1313)	12569

3 死産数(総数)(人)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値
86.19	102.72	2	22	51	106.5	740
徳島県・南部II(3604)	2	北陸道・石川県(104)	740	大阪府・大阪市(2708)	2	740
徳島県・西部II(3606)	4	大分県・中央(1102)	731	埼玉県・名古屋市(2301)	5	583
福島県・南会津(705)	4	埼玉県・東葛南部(104)	536	福岡県・糸島(4001)	5	488
大分県・大野(4406)	5	福岡県・福岡市(2302)	413	千葉県・東葛南部(1202)	5	383
山口県・長門(3508)	5	東京都・区西北部(1305)	378	福岡県・北九州(4012)	6	378
香川県・小豆(3702)	5	東京都・乙訓(2604)	6	京都府・京都・乙訓(2604)	6	367
北海道・北空知(108)	6	埼玉県・西武第一(1103)	6	東京都・島しょ(1313)	6	367
冲縄県・宮古(4704)						
新潟県・六日町(1508)						
鳥取県・大田(3204)						
秋田県・雄勝・阿仁(502)						

最大値から10箇

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値
2965.8	3524.21	117	312.5	1625	3737.5	22644
徳島県・南部II(3604)	117	北陸道・大阪市(2708)	22644	大阪府・大阪市(2708)	117	22644
大分県・竹田直入(4407)	139	埼玉県・名古屋市(2301)	22550	埼玉県・中央(1102)	139	22550
島根県・宍道(3207)	175	北海道・札幌(104)	19582	北海道・東葛南部(1202)	194	19582
長崎県・上五島(4207)	212	千葉県・東葛南部(104)	18142	神奈川県・西部第一(1103)	212	18142
福島県・南会津(705)	222	埼玉県・横浜北部(1401)	16062	福岡県・糸島(4001)	222	16062
香川県・小豆(3702)	222	東京都・区西北部(1305)	14752	京都府・京都・乙訓(2604)	222	14752
長野県・木曾(2006)	225	東京都・島しょ(1313)	14228	福岡県・福岡・糸島(4001)	225	14228
鹿児島県・伊佐(4607)	228	東京都・区西北部(1305)	13756	京都府・京都・乙訓(2604)	228	13756
山口県・長門(3508)	233	京都府・京都・乙訓(2604)	13710	東京都・島しょ(1313)	233	13710
東京都・島しょ(1313)	234		13341		234	13341

4 出生数+死産数(総数)(人)

(表5-概要4)
5 産科関連科医師一人当たり出生数+死産数(総数)(人/人)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10箇 二 次 医 療 地名	最大値から10箇 二 次 医 療 地名	値
136.09	77.33	17.69	93.12	117.93	158.43	744	東京都・中西部(1301)	17.69 熊本県・黒川(405)	744
※欠損値(産科関連科医師0名のため算出できません)									
北海道・留萌(115)							徳島県・南部Ⅰ(3604)	37.59 山梨県・上益城(4307)	714
山梨県・埃南(1904)							鹿児島県・薩摩(1906)	39 山梨県・甲斐(3202)	568
大分県・竹田直入(4407)							徳島県・東部Ⅰ(3605)	45.11 大分県・日津(4404)	460
							群馬県・前橋(1001)	53.56 北海道・富良野(114)	414
							山梨県・甲府地区(1901)	54.05 福岡県・京紫(4013)	398.75
							東京都・区西南部(1303)	55.56 北海道・日高(111)	357
							北海道・上川中部(112)	59.28 広島県・広島中央(3404)	327.33
							宮崎県・宮崎東諸県(4501)	59.39 宮崎県・西都原湯(4506)	321.33

6 1000km²当たり出生数+死産数(総数)(人)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10箇 二 次 医 療 地名	最大値から10箇 二 次 医 療 地名	値
9257.28	20392.01	94.81	831.29	2028.19	5623.53	120263.2	福島県・南会津(705)	94.81 東京都・区西部(1305)	120263.2
※欠損値(分娩施設なしのため算出できません)									
山梨県・埃南(1904)							福島県・南会津(705)	108.46 東京都・区東部(1307)	118330.1
大分県・竹田直入(4407)							北海道・留萌(115)	115.58 東京都・区西部(1304)	110324.5
							北海道・北空知(108)	127.24 東京都・区西南部(1303)	108725.8
							北海道・遠軽(118)	133.22 東京都・区東部(1306)	103930.8
							長野県・木曾(2006)	135.8 大阪府・大阪市(2708)	102184.1
							北海道・上川北部(113)	140.7 神奈川県・川崎北部(1404)	98007.61
							北海道・北達島樽山(103)	147.26 東京都・区南部(1302)	97226.28
							北海道・南樽山(102)	148.38 神奈川県・川崎南部(1405)	85078.13
							北海道・日高(111)	149.35 東京都・北多摩郡(1311)	82894.46
							北海道・宗谷(116)		

7 分娩施設当たり出生数+死産数(総数)(人/施設)

平均値	標準偏差	最小値	第一四分位数	中央値	第二四分位数	最大値	最小値から10箇 二 次 医 療 地名	最大値から10箇 二 次 医 療 地名	値
361.23	155.21	117	238.73	323.56	441.63	964	東京都・島しょ(1313)	117 宮崎県・西部原湯(4506)	964
※欠損値(分娩施設なしのため算出できません)									
山梨県・埃南(1904)							大分県・南部Ⅱ(3604)	117 宮崎県・尾張(303)	852.5
山梨県・埃南(1906)							秋田県・雄勝・阿仁(502)	124 東京都・北多摩郡(1312)	820.429
大分県・日津(4404)							徳島県・西部Ⅰ(3605)	127 愛知県・海部津島(2302)	776.25
大分県・竹田直入(4407)							岩手県・二戸(309)	135.5 茨城県・常陸大田(1404)	773.75
							沖縄県・宮古(4704)	140.25 東京都・区東部(1307)	772.3
							長崎県・壱岐(4208)	143 神奈川県・県央(1409)	762
							宮崎県・日南串間(4504)	143.75 千葉県・東葛(1203)	755.4
							熊本県・球磨(4310)	144.5 熊本県・球磨(4310)	743.333

(表5-統計5)
8 国産期死亡数(人)

平均値 13.95	標準偏差 16.58	最小値 0	第一四分位数 3	中央値 8	第二四分位数 18	最大値 103	最小値から10箇 第二次医療圏名		最大値から10箇 第二次医療圏名	
							岩手県・久慈(308)	秋田県・鹿角・阿仁(502)	福島県・中央(1102)	埼玉県・中央(1102)
島根県 鳥取県 山口県 徳島県 長崎県 大分県 宮崎県 北海道 北海道 北海道 青森県 山形県 群馬県 東京都・墨 新潟県 新潟県 山梨県 三重県 和歌山県・新 鳥取県 岡山県 高知県・安芸 熊本県・鹿 熊本県 大分県 大分県 宮崎県・日 鹿児島県・伊 鹿児島県・伊	福島県・南金津(705) 島根県・大田(3204) 長門(3508) 南部II(3604) 五島(4206) 香住(4208) 大野(4406) 竹田直入(4407) 日向入郷(4507) 南都見湯(4506) 南都山(102) 北空知(108) 上川北部(113) 富良野(114) 下北地域(206) 上(802) 富岡町(1005) 上(1313) 村上(1501) 佐渡(1513) 東山梨(1902) 東近畿(2404) 新宮(3007) 鴨川(3207) 真庭(3303) I(3605) (3801) (4304) (4309) (4401) (4404) (4504) (4602) (4607)	千葉県・東葛南部(1202) 北海道・札幌(104) 神奈川県・横浜北部(1401) 東京都・区西北部(1305) 福岡県・糸島(4001) 京都府・乙訓(2604) 東京都・南多摩(1309)	大阪府・大阪市(2708) 愛知県・名古屋市(2301) 千葉県・東葛南部(1202) 北海道・札幌(104) 神奈川県・横浜北部(1401) 東京都・区西北部(1305) 福岡県・糸島(4001) 京都府・乙訓(2604) 東京都・南多摩(1309)	103 101 86 80 79 69 67 67 65 63						

表5-桃き6) 9 座科関連科医一人当たり周産期死亡数(人/人)

平均値	標準偏差	第一四分位数			中央値	第二四分位数	75percentile	最大値	最小値から10箇	二次医療圏名	値	最大値から10箇
		25percentile	50percentile	0.47								
0.84	0.47	0	0.35	0.54			0.75	4	岩手県・久慈(308)	0番川原・小豆(3702)	4	
									秋田県・鹿角・阿仁(502)	0熊本県・上益城(4077)		
									福島県・南会津(705)	0仙台市・日立(11)		

※次汽笛損傷留基（産科医師のため算出できず）

北漢道留後（1064）

山梨県：横田原（1904）

大分県:竹田直人(441)

珍本圖書

卷之三

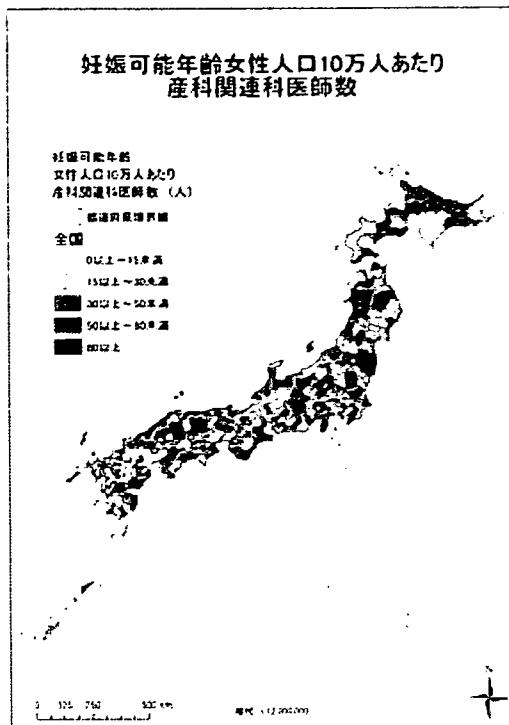


図1

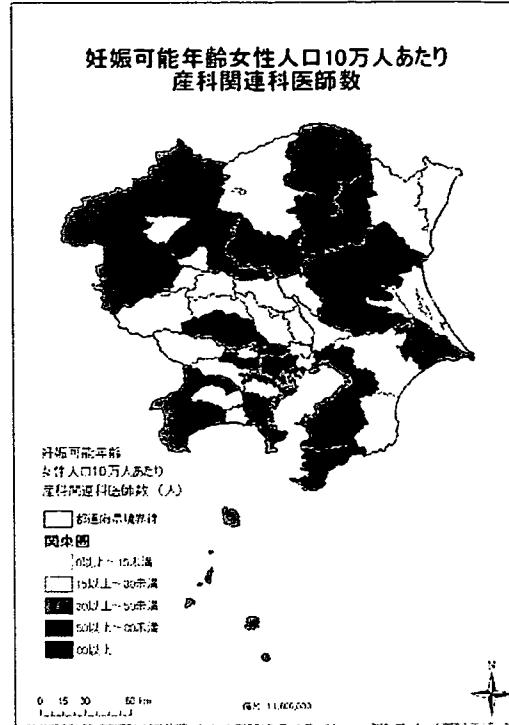


図2

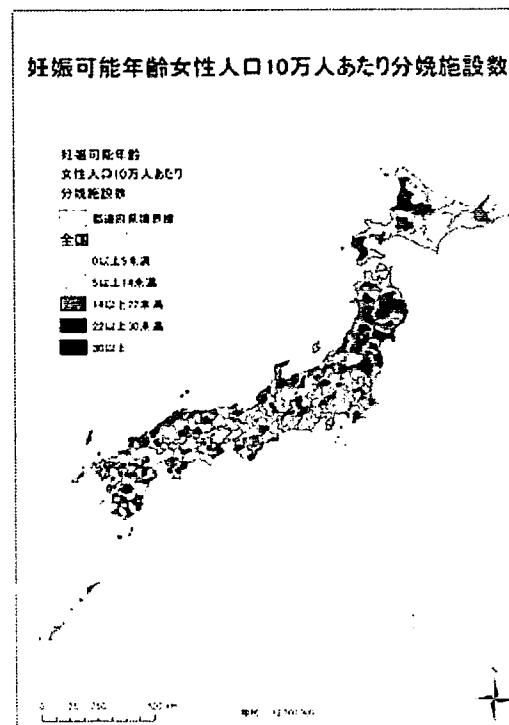


図3

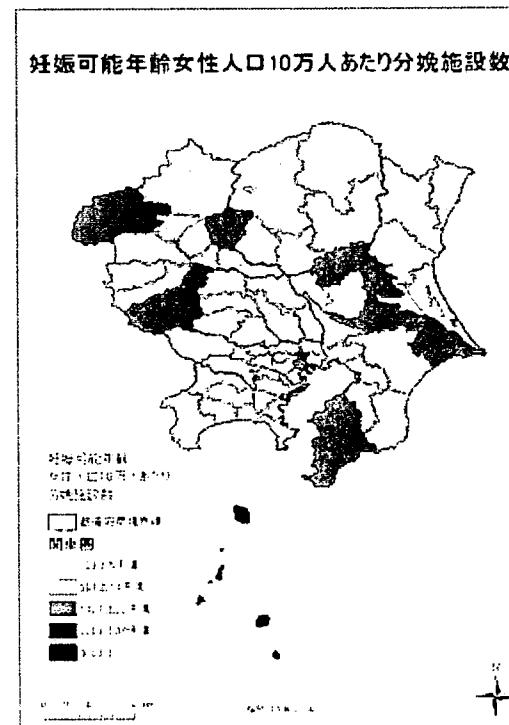


図4

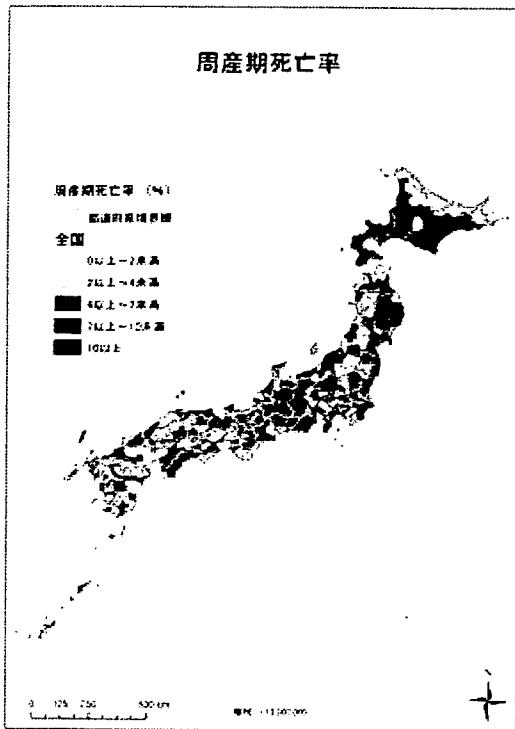


図5

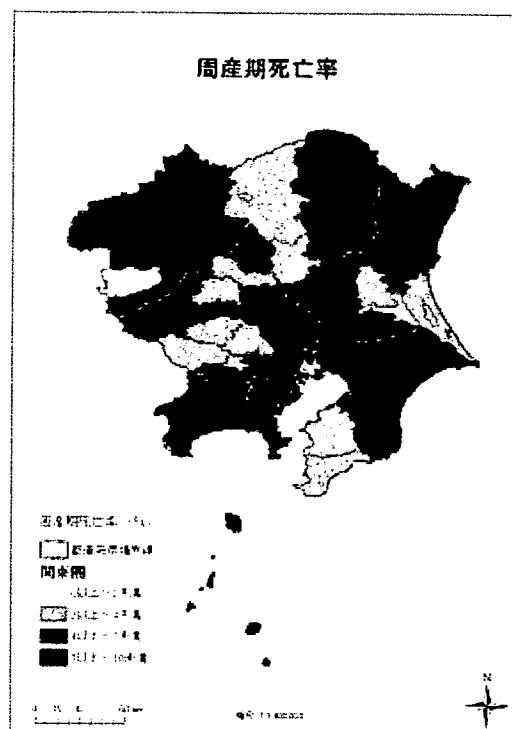


図6

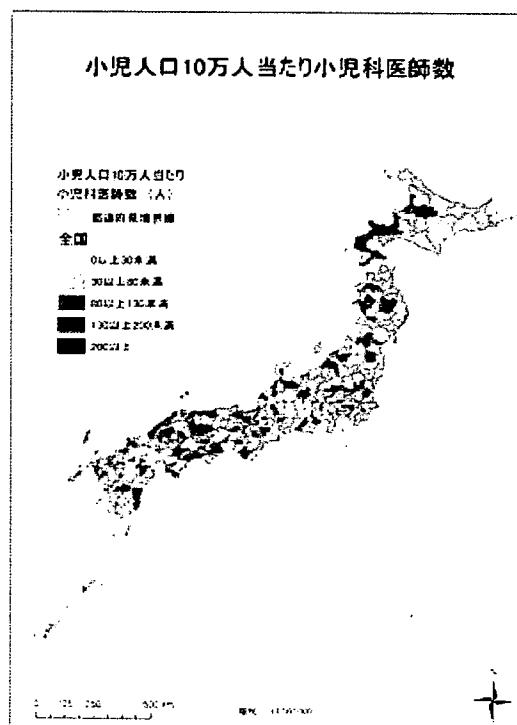


図7

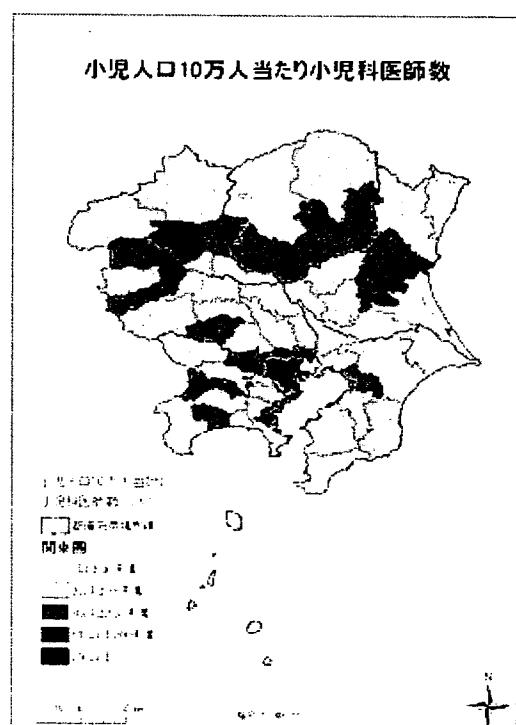


図8

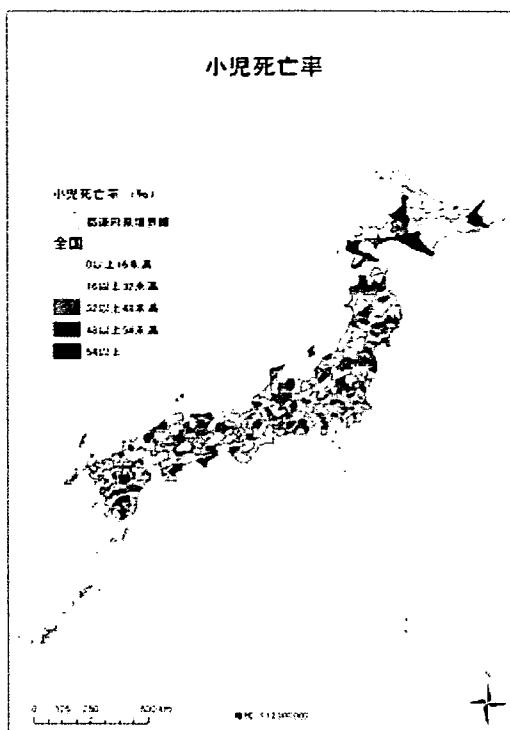


图9

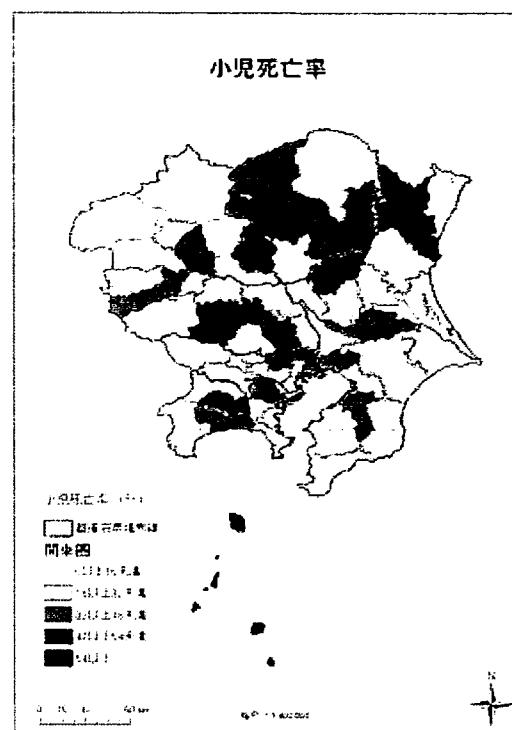


图10

各指標同士の関連表・散布図 [小児科]

各指標同士の関連について、クロス表及び散布図で示した。

クロス表は、一方の指標を5分位でグループ化し、もう一方の指標の中央値[範囲]で示した。

都道府県及び二次医療圏について、両方ともデータがある場合は両方、片方の場合はある方のみ示した。

A. 小児科医数について

I 小児人口(人)あたり小児科医数(人) (図11)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児人口 最小値	小児人口 最大値	中央	小児人口 最小値	小児科医師数 (主たる)最小	小児科医師数 (主たる)中央	小児科医師数 (主たる)最大
I	10	85000	125000	143000	100	106	106	138
II	10	149000	181500	201000	125	148	148	174
III	9	213000	265000	290000	168	209	209	270
IV	10	305000	342500	712000	194	242.5	242.5	700
V	8	732000	1044500	1491000	524	704.5	704.5	1850

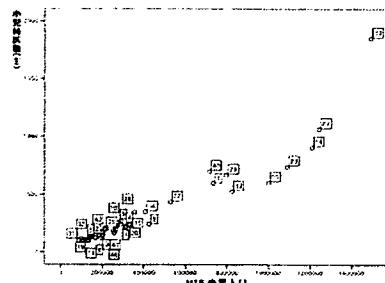


図11(都道府県)

b. 二次医療圏

グループ	二次医療圏数	小児人口 最小値	小児人口 最大値	中央	小児人口 最小値	小児科医師数 (主たる)最小	小児科医師数 (主たる)中央	小児科医師数 (主たる)最大
I	74	2823	8360.5	11491	0	5	5	17
II	74	11533	14726.5	20523	2	9	9	25
III	74	20621	28380.5	36790	5	18	18	57
IV	74	36860	52378.5	74269	11	37.5	37.5	263
V	73	74401	115953	334156	40	102	102	341

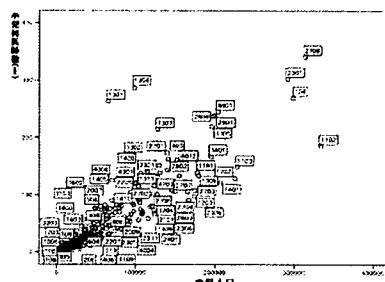


図11(二次医療圏)

II 小児人口(人)あたり[小児10万人あたり小児科医数(主)(人)] (図12)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児人口 最小値	小児人口 最大値	中央	小児人口 最小値	10万人あたり 小児科医数 最小	10万人あたり 小児科医数 中央	10万人あたり 小児科医数 最大
I	10	85000	125000	143000	75.76	93.03	121.18	
II	10	149000	181500	201000	64.43	81.17	99.33	
III	9	213000	265000	290000	65.63	84.27	98.12	
IV	10	305000	342500	712000	57.55	72.62	98.32	
V	8	732000	1044500	1491000	60.3	78.23	124.08	

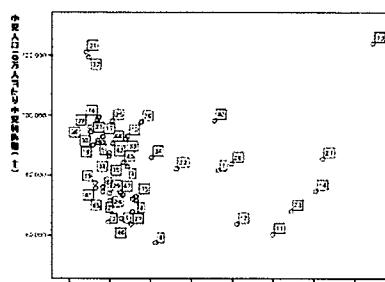


図12(都道府県)

b. 二次医療圏

グループ	二次医療圏数	小児人口 最小値	小児人口 最大値	中央	小児人口 最小値	10万人あたり 小児科医数 最小	10万人あたり 小児科医数 中央	10万人あたり 小児科医数 最大
I	74	2823	8360.5	11491	0	58.52	58.52	234.1
II	74	11533	14726.5	20523	9.85	58.22	58.22	145.32
III	74	20621	28380.5	36790	16.79	65	65	162.03
IV	74	36860	52378.5	74269	25.41	76.36	76.36	400.09
V	73	74401	115953	334156	49.08	85.75	85.75	289.39

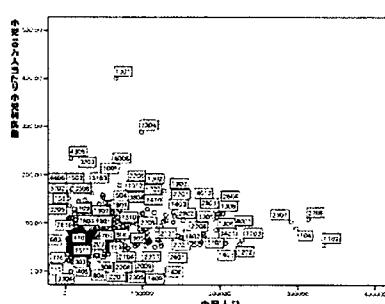


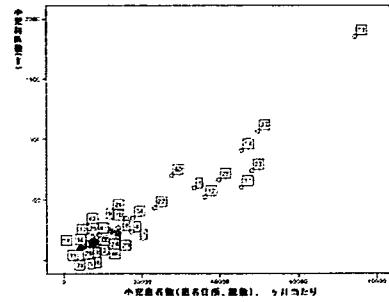
図12(二次医療圏)

(小児科関連一覧1)

Ⅲ 小児患者数(人)あたり小児科医数(主)(人) (図13)

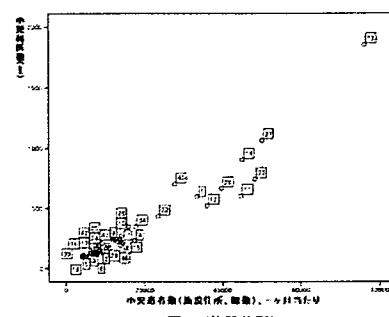
a-1.都道府県、患者住所

グループ	都道府県数	小児患者		小児患者		小児患者		小児科医師数		小児科医師数		小児科医師数	
		最小値	最大値	中央	最大値	中央	最小値	(主たる)	最小	(主たる)	中央	(主たる)	最大
I	10	4100	5050	7000	100	106	106	156					
II	10	7100	7900	8600	125	143	194						
III	9	9100	11200	12800	144	209	256						
IV	10	13800	15100	27500	194	257	700						
V	8	33300	45350	74500	524	704.5	1850						



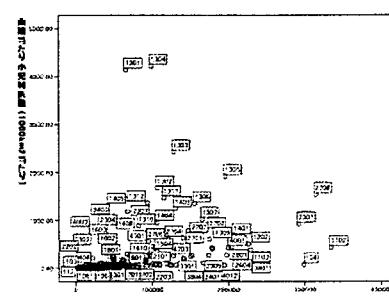
a-2.都道府県、施設住所

グループ	都道府県数	小児患者		小児患者		小児患者		小児科医師数		小児科医師数		小児科医師数	
		最小値	最大値	中央	最大値	中央	最小値	(主たる)	最小	(主たる)	中央	(主たる)	最大
I	10	4200	5050	7000	100	106	106	156					
II	10	1500	7900	8600	125	143	194						
III	9	9200	11000	13000	144	209	256						
IV	10	13800	15200	27700	194	257	700						
V	8	33400	44700	76200	524	704.5	1850						

IV 小児人口あたり[面積(1000km²)あたり小児科医数(主)] (図14)

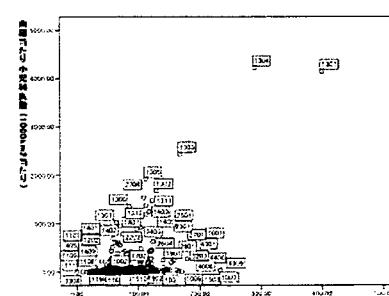
b 二次医療圏

グループ	二次医療圏 数	小児人口		小児人口		小児人口		面積あたり小 児科医		面積あたり小 児科医		面積あたり小 児科医	
		最小値	最大値	中央	最大値	中央	最小値	(主たる)	最小	中央	(主たる)	最大	(主たる)
I	74	2823	8360.5	11491	0	5.07	39.5						
II	74	11533	14726.5	20523	1.74	11.68	75.45						
III	74	20621	28380.5	36790	2.87	20.05	214.9						
IV	74	36860	52378.5	74269	2.49	51.76	4141.73						
V	73	74401	115953	334156	25.55	266.72	4218.29						

V [小児10万人あたり小児科医数(主)]あたり[面積(1000km²)あたり小児科医数(主)] (図15)

b 二次医療圏

グループ	二次医療圏 数	小児人口あ たり医師数		小児人口あ たり医師数		小児人口あ たり医師数		面積あたり小 児科医		面積あたり小 児科医		面積あたり小 児科医	
		最小値	最大値	中央	最大値	中央	最小値	(主たる)	中央	最大	(主たる)	中央	最大
I	74	0	37.76	47.38	0	7.14	214.9						
II	74	47.43	54.04	60.13	1.23	13.1	688.88						
III	74	60.37	66.8	73.79	1.28	24.74	1029.13						
IV	74	73.83	83.83	98.79	1.55	39.58	1354.38						
V	73	96.99	119.24	400.09	2.73	80.3	4218.29						



(小児科関連一覧2)

B. 小児科診療施設について

I 小児人口(人)あたり小児科標準病院 (図16)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		中央		小児人口		小児科標準病院		小児科標準病院		小児科標準病院	
		最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値
I	10	84823	124186	142670	20	32.5	49						
II	10	149545	179826.5	200270	31	43	49						
III	9	213147	264013	291995	35	49	66						
IV	10	305845	337686.5	701195	55	67	108						
V	8	719057	1027929.5	1424667	112	140	218						

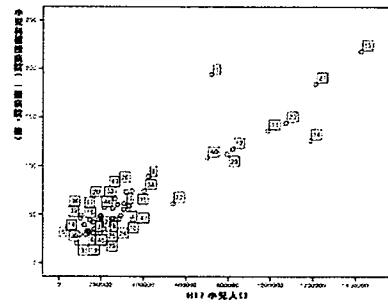


図16

II 小児人口(人)あたり小児科標準診療所 (図17)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		中央		小児人口		小児科標準診療所		小児科標準診療所		小児科標準診療所	
		最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値
I	10	84823	124186	142670	115	187	274						
II	10	149545	179826.5	200270	154	191	314						
III	9	213147	264013	291995	229	391	458						
IV	10	305845	337686.5	701195	371	495.5	862						
V	8	719057	1027929.5	1424667	847	1347.5	3126						

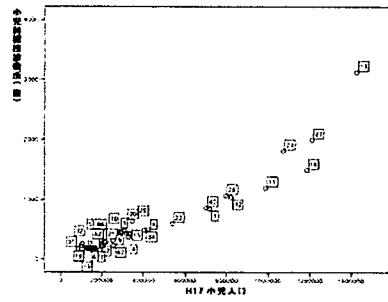


図17

III 小児人口(人)あたり小児科救急病院(一次救急+二次救急+三次救急) (図18)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		中央		小児人口		小児科救急病院		小児科救急病院		小児科救急病院	
		最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値
I	10	84823	124186	142670	16	25	33						
II	10	149545	179826.5	200270	23	31.5	40						
III	9	213147	264013	291995	26	42	49						
IV	10	305845	337686.5	701195	47	55.5	86						
V	8	719057	1027929.5	1424667	94	108.5	163						

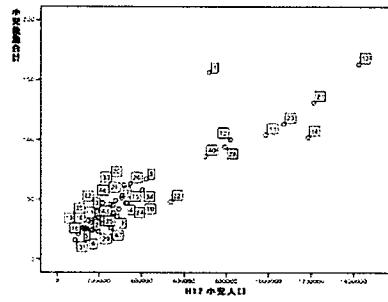


図18

C. 小児科患者数について

I 小児人口あたり患者住所から見た小児患者数、総数 (図19)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		中央		小児人口		小児患者数		小児患者数		小児患者数	
		最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値	中央値	最大値
I	10	84823	124186	142670	4100	5050	7400						
II	10	149545	179826.5	200270	6200	8100	10300						
III	9	213147	264013	291995	7400	11200	13900						
IV	10	305845	337686.5	701195	12600	15100	27500						
V	8	719057	1027929.5	1424667	33300	45350	74500						

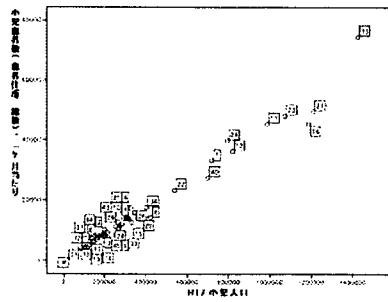


図19

(小児科医連一様き3)

II 小児人口あたり患者住所から見た小児患者数、入院 (図20)

a.都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		小児入院患者数		小児入院患者数	
		最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値
I	10	84823	124186	142670	200	200	300
II	10	149545	179826.5	200270	300	300	500
III	9	213147	264013	291995	400	500	700
IV	10	305845	337686.5	701195	600	700	1300
V	8	719057	1027929.5	1424667	1300	1800	2800

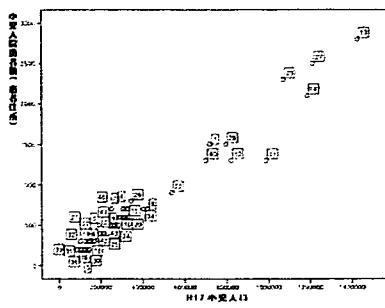


図20

III 小児人口あたり施設住所から見た小児患者数、総数 (図21)

a.都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		小児患者数		小児患者数	
		最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値
I	10	84823	124186	4200	5050	7400	
II	10	149545	179826.5	6300	8200	10400	
III	9	213147	264013	291995	7600	11000	14000
IV	10	305845	337686.5	701195	12700	15200	27700
V	8	719057	1027929.5	1424667	33400	44700	76200

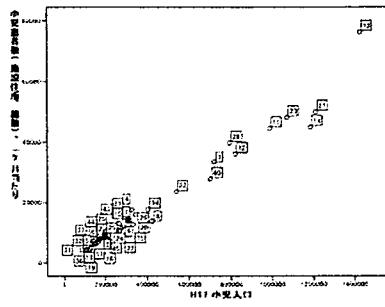


図21

IV 小児人口あたり施設住所から見た小児患者数、入院 (図23)

a.都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		小児入院患者数		小児入院患者数	
		最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値
I	10	84823	124186	142670	200	200	300
II	10	149545	179826.5	200270	300	400	500
III	9	213147	264013	291995	400	500	700
IV	10	305845	337686.5	701195	600	700	1300
V	8	719057	1027929.5	1424667	1100	1700	3200

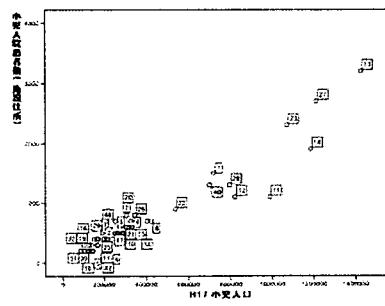


図23

V 小児科医師数(主)あたり小児患者数(患者住所)、総数 (図24)

a.都道府県

グループ	都道府県数	小児科医師		小児科医師数		小児患者数	
		最小値	最大値	中央値	最大値	最小値	最大値
I	10	100	106	127	4100	5050	8600
II	10	130	148	170	6200	7700	11200
III	9	174	195	226	7400	10700	14200
IV	10	236	263	524	11400	15100	36100
V	8	598	721	1850	27500	45350	74500

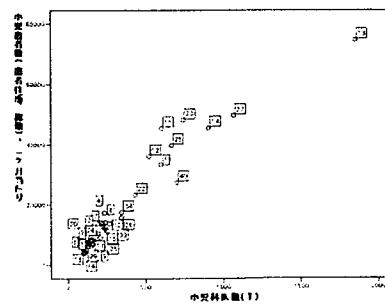


図24

(小児科医師数一覧表4)

VI 小児科医師数(主)あたり小児患者数(施設住所)、総数 (図25)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児科医師		小児科医師数		小児科医師		小児患者数		小児患者数	
		最小値	中央値	最大値	最小値	最大値	中央値	最小値	最大値	最小値	最大値
I	10	100	108	127	4200	5050	8600				
II	10	130	148	170	6300	7850	11000				
III	9	174	195	226	7600	10700	14400				
IV	10	236	263	524	11600	15000	36000				
V	8	598	721	1850	27700	44700	78200				

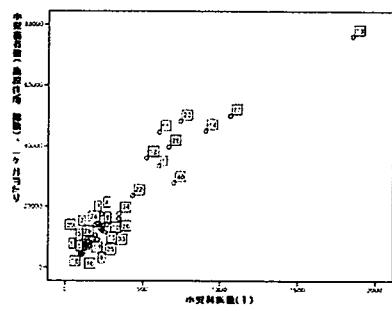


図25

VII 小児人口あたり小児死亡数 (図26)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児人口		小児人口		小児死亡数		小児死亡数		小児死亡数	
		最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値	最小値	最大値
I	10	84823	124186	142670	28	34	43				
II	10	149545	179826.5	200270	37	57	64				
III	9	213147	264013	291995	62	80	103				
IV	10	305845	337686.5	701195	78	99	199				
V	8	719057	1027929.5	1424667	227	315.5	446				

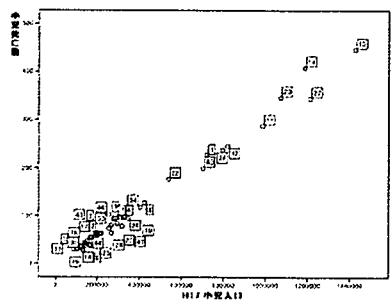


図26(都道府県)

b. 二次医療圏

グループ	二次医療圏数	小児人口		小児人口		小児死亡数		小児死亡数		小児死亡数	
		最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	中央値	最大値	最小値	最大値
I	74	2823	8360.5	11491	0	2	8				
II	74	11533	14726.5	20523	0	5	11				
III	74	20621	28380.5	36790	2	8	25				
IV	74	36860	52378.5	74269	7	14	28				
V	73	74401	115953	334156	11	37	109				

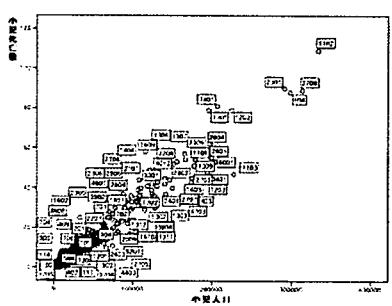


図26(二次医療圏)

VIII 小児科医師数あたり小児死亡数 (図27)

a. 都道府県

グループ	都道府県数	小児科医師		小児科医師数		小児科医師		小児死亡数		小児死亡数	
		最小値	中央値	最大値	最小値	最大値	中央値	最小値	最大値	最小値	最大値
I	10	100	108	127	28	34	63				
II	10	130	148	170	38	50.5	103				
III	9	174	195	226	61	74	100				
IV	10	236	263	524	84	97.5	245				
V	8	598	721	1850	199	315.5	446				

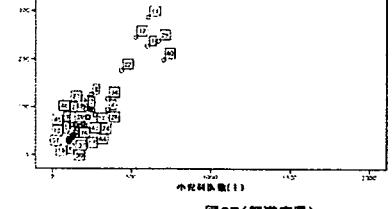


図27(都道府県)

b. 二次医療圏

グループ	二次医療圏数	小児科医師		小児科医師数		小児科医師		小児死亡数		小児死亡数	
		最小値	中央値	最大値	最小値	最大値	中央値	最小値	最大値	最小値	最大値
I	79	0	4	6	0	2	8				
II	70	7	9	12	0	5	14				
III	77	13	18	26	2	8	25				
IV	71	27	42	69	2	16	58				
V	72	70	105.5	341	11	36	109				

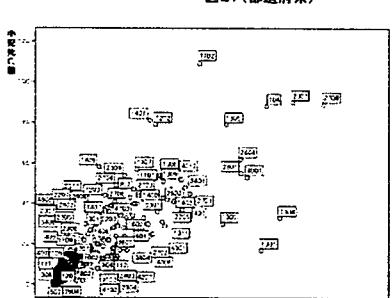


図27(二次医療圏)